

報道関係者 各位

2011年2月22日
株式会社 C&G システムズ

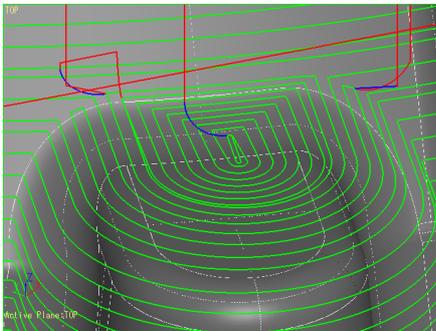
待望の等高線スパイラル加工を搭載

～ CAM-TOOL 最新バージョン Version7.1 を 4月リリース ～

株式会社 C&G システムズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：山口修司）は、2011年4月1日に、CAM-TOOL 最新バージョン Version7.1 を発売いたします。本バージョンでは、CAM エンジンの 64bit 化に続き、CAM 本体のフレームワーク及びデータトランスレート部を 64bit ネイティブ化することで大容量モデルに対応するなど、35 項目の機能を新たに搭載しました。特に「等高線スパイラル加工」については非常にニーズが高く、高精度切削加工技術として注目されております。



【待望の等高線スパイラル加工を搭載】



「等高線仕上げ加工」モードに“スパイラル加工”機能を新設しました。1周する間にZピッチ分、下降しながら切削することで、切削距離が短縮、等高線切削における切削高さへの階段移動のアプローチ/エスケープによるカッターマーク痕の課題を抑制しながら、切削面の高精度化を実現します。

【CAM 簡易パネルを搭載】

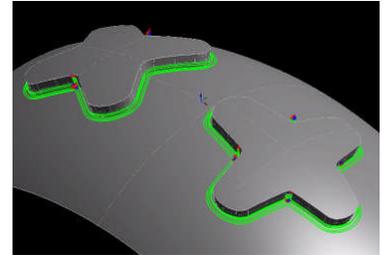
CAM 演算までに必要な最低限の操作を1つのダイアログにまとめ、CAM オペレーションを簡略する環境を用意しました。加工パターンをテンプレートとして予め用意されていることを前提とし、モデル選択、加工パターン選択、領域及びワークの設定までの一連の流れをウィザード感覚で操作できます。



【同時5軸CAM 加工モードの新設／機能拡張】

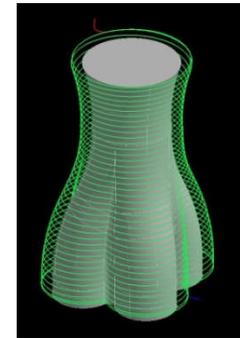
● 取り残し加工-5X

既存機能の「取り残し加工」と同様に前回径を指定し、取り残した箇所を自動的に検出し、アンダーカット形状にも取り残しの cutter パス（3軸パス）を作成します。これにより、5軸加工における適用範囲の拡大と操作効率がさらに向上します。



● 等高線仕上げ-5Xにスパイラル加工モード追加

等高線切削の様に、高さ一定で切削するのではなく、1周する間にZピッチ分、下降しながら切削します。これにより、仕上げ面の品質が向上するほか、アプローチ/エスケープが抑制された分の切削距離が短縮できます。



■推奨ハードウェア環境

- ・ OS : Microsoft® Windows® XP Professional SP2 以上/ Windows® Vista Business以上
- ・ グラフィックボード : Open-GL 準拠

■CAM-TOOL Version7 定価

- CAM-TOOL 3 軸仕様 : ¥5,200,000- (税別)
- CAM-TOOL 5 軸仕様 : ¥6,400,000- (税別)
- CAM-TOOL PARTS 仕様 : ¥2,300,000- (税別)

CAM-TOOL保守契約加入ユーザーには、5月より最新バージョンの無償提供を開始します。

■ 株式会社 C&G システムズについて ■

当社は、「世界を築く、創造のソリューション」をコーポレートスローガンに、高度化・多様化する金型製作の現場に役立つ CAD/CAM ソリューションを提供しております。 (<http://www.cgsys.co.jp>)

■ 本リリースに関するお問合せ ■

株式会社 C&G システムズ 広報 伊沢 達也 (いざわ たつや)
 渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 1 階
 TEL 03-5793-8800 FAX 03-5793-5003 e-mail: cgs_pr@cgsys.co.jp